



健康経営 通信

鳥取県と協会けんぽ鳥取支部は
「健康経営」に取り組む企業を応援します！

健康経営のスタート地点
社員の健康づくり宣言企業が拡大中！

第6号
平成27年9月

550 社を突破!

(平成27年9月3日現在)

今号のトピックス

- 平成26年度マイレージポイント上位14企業に
「**支部長表彰**」を贈呈します！
- 最高で50ポイント獲得のチャンス！
平成27年度「**会社独自の健康づくりの取組**」募集中！
- 速報!!**
健康経営マイレージ事業が
「**日本政策金融公庫研究レポート**」に紹介されました！
- 健康経営がますます注目を浴びています！
健康経営アドバイザー制度の創設
日本健康会議の発足
- コーヒーを飲んで寿命アップ!?**



全国健康保険協会 鳥取支部
協会けんぽ

担当/協会けんぽ鳥取支部 企画総務グループ
〒680-8560 鳥取市扇町58 ナカヤビル 電話/0857-25-0051

協会けんぽ 鳥取

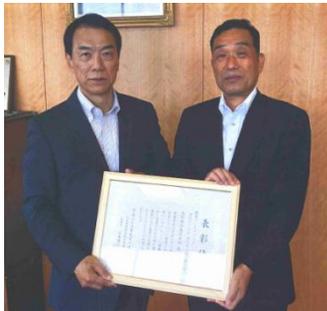
検索

平成26年度のマイレージポイントが確定!

上位14社を **支部長表彰** します!

順位	事業所名	獲得ポイント
1	やまこう建設株式会社	169点
2	鳥取県金属熱処理協業組合	158点
3	社会福祉法人鳥取県厚生事業団	143点
4	鳥取部品株式会社	141点
5	株式会社倉吉自動車学校	140点
6	大和建设株式会社	138点
6	株式会社クラエー	138点
8	社会医療法人仁厚会	136点
8	株式会社エナテクス	136点
8	有限会社シオテック	136点
8	株式会社桑本総合設計	136点
8	エレックス株式会社	136点
8	株式会社シセイ堂デザイン	136点
14	一般財団法人鳥取県観光事業団	130点

※平成26年度は、「会社独自の健康づくりの取組(最大50ポイント)」を含め、220点満点



大和建设株式会社を訪問し、
表彰状をお渡ししました
(左:竹中社長 右:石本支部長)

協会けんぽ鳥取支部長の石本が、受賞された各事業所を訪問し、表彰状をお渡ししました。

受賞された事業所の皆様、おめでとうございます!

この中から、会社独自の健康づくりの取組等が特に優れた企業には、「**鳥取県知事表彰**」されます!

県知事表彰事業所は、10月に開催される「**社長・経営管理者のための健康経営セミナー**」で発表します!

平成27年度も高得点を目指して、健康づくりメニューに取り組んでみてください!

「健康経営」がますますトレンドに!

「健康経営アドバイザー」の資格が創設

政府は、中小企業の社員の健康増進のため、「健康経営アドバイザー」の資格を来年度から創設することを決定しました。

東京商工会議所が、中小企業診断士や社会保険労務士などを対象に中小企業の経営実体、長時間労働の抑制、社員の健康対策などを講義し、試験の合格者に資格が与えられます。

その後、資格者を中小企業に派遣し、社員の健康増進に向けた体制整備などをアドバイスしていくとのことです。

常時使用労働者数が50人未満の企業では、産業医や衛生委員会の設置が義務付けられておらず、資金や人材の不足から社員の健康になかなか手が回らない実情があります。「健康経営マイレージ事業」との相乗効果も期待されるこの制度。実際の派遣は来年度からスタートする予定で、中小企業にとって健康経営の大きな味方となりそうです。

「日本健康会議」が発足

国民の健康寿命の延伸や、年々増大する医療費の抑制を目指し、協会けんぽや健康保険組合、経済団体や日本医師会、全国知事会などオールジャパンで連携した取組をすすめる「日本健康会議」が7月に発足しました。

日本健康会議の活動方針である「～健康なまち・職場づくり宣言2020～」のなかのひとつに、

**協会けんぽ等保険者のサポートを得て
健康宣言等に取り組む企業を1万社とする**

という文言が盛り込まれています。

鳥取県では、すでに550社を大きく上回る数の企業が健康づくり宣言を行っています。1万社のうち、日本で一番小さな鳥取県の企業が大勢を占めるようになったらすごいことですよ!鳥取県の存在感を全国に示していけるよう、協会けんぽは健康づくり宣言を行う企業をさらに増やしていきます!

ホット
—息

コーヒーを飲んで寿命アップ!?

平成27年5月、国立がん研究センターと厚生労働省が、興味深い研究結果を発表しました。

「コーヒーを習慣的に飲む人は、まったく飲まない人と比べて死亡率が低い」

なかでも一番死亡率が低かった人は、一日当たり3～4杯飲む人で、全く飲まない人と比べて死亡率が24%低かったということです。

朝の目覚めや、仕事中一息つきたいときなど、コーヒーを愛飲されている方はたくさんいらっしゃると思います。(筆者もその一人です)コーヒー好きには朗報ですね!ただ、研究結果には「飲みすぎには気を付けたほうが良い」との報告もあり、適度な量を楽しむのが良いようです。

鳥取市民はコーヒー好き!?

総務省統計局が発表した家計調査(平成23～25年度の平均)によると、日本の都市別コーヒー消費量ランキングで、鳥取市が全国2位となっています。さらにトップテンの中では北海道を除いてすべて中国・近畿地方の都市がランクインしています。

スターバックスが鳥取市に進出して約4か月が経ちますが、連日大勢の方が訪れ大盛況です。

ますます鳥取県がコーヒーで盛り上がりそうですね!

1世帯あたりの
コーヒー消費量ランキング

- | | |
|-----------|------------|
| 1位 | 京都市 |
| 2位 | 鳥取市 |
| 3位 | 札幌市 |
| 4位 | 高松市 |
| 5位 | 奈良市 |

※「健康経営」は特定非営利活動法人健康経営協会の登録商標です。

編集
後記

健康経営通信第6号も最後までお読みいただきありがとうございます。平成26年度の取組が終了し、表彰事業所が決定しました。昨年の今頃は約170社だった健康づくり宣言事業所も数が増え、500社を超えるに至りました。ポイント争いがますます盛り上がっていくことに期待しています。

9月に入り、だいぶ過ごし易い気候になってきました。朝晩など、予想外に冷え込む日もありますので、体調管理をしっかりと、食欲の秋・運動の秋を楽しみましょう!(体“重”管理もお忘れなく!)